

## KRI ワークショップ' 20

環境問題解決と経済性・利便性の両立に向けた提言  
～持続可能な社会の実現に向けて～

エネルギー変換研究部

お申し込みはこちらから

[Click here](#)

申込専用サイトが開きます

- とき 2020年10月23日(金)  
●ところ 京都リサーチパーク1号館 サイエンスホールからのWebライブ配信  
定員に達し次第、お申込みの受付を終了いたしますことご了承ください。

13:00 - 13:10	挨拶	KRI 社長	川崎 真一
		総合司会: 津田 恵 氏 (大阪ガス株式会社 イノベーション推進部長)	
13:10 - 14:00	2030年に車社会が遂げる変貌とは? ～CASE/MaaS モビリティのトレンドと将来像～	元 アイシン・コムクルーズ株式会社 取締役社長	加藤 喜昭 氏
14:00 - 14:50	資源問題・脱レアメタル電池は実現するのか? ～アニオン移動型レドックス反応の実現に向けて～	京都大学大学院 工学研究科 教授	安部 武志 氏
14:50 - 15:40	環境問題と経済性・利便性の両立に向けた提言 ～リチウムイオン電池と環境問題～	旭化成株式会社 名誉フェロー KRI特別顧問	吉野 彰 氏
15:40 - 16:20	Q&A討論会	パネリスト: 加藤 喜昭 氏 安部 武志 氏 吉野 彰 氏	
		司会: 津田 恵 氏	

タイトルは、予告なく変更する場合がございます。

## 環境問題解決と経済性・利便性の両立に向けた提言 ～持続可能な社会の実現に向けて～

株式会社KRI エネルギー変換研究部

お申し込みはこちらから

[Click here](#)

申込専用サイトが開きます

### 趣旨:

リチウムイオン電池は、モバイル機器の電源として、また、近年では自動車の電動化のための重要なデバイスとして大きく期待されております。KRIワークショップでは、吉野彰先生のコーディネートにより、リチウムイオン電池が今後単なる動力源としての役割ではなく、資源問題および環境問題に対して、どのような役割を果たしていくのか、持続可能な社会を成立させるためにどうあるべきなのか議論して参りました。昨年のワークショップでは吉野先生から、「第4次産業革命のベースはAI、IoT、5G等の技術ですが、これらについてはいろいろ議論があるものの、私は環境問題の解決の強力な武器になると思っています。リチウムイオン電池とこれらの技術がうまくリンクしていくと、これからあるべき世界が実現できると思っています」とのご講演を頂きました。

本年度のワークショップは、新型コロナウイルス感染拡大予防のためWEB開催とはなりますが、3名の先生方(旭化成名誉フェロー/KRI特別顧問 吉野彰先生、元アイシン・コムクルーズ取締役社長 加藤喜昭先生、京都大学 安部武志先生)にご講演をお願いし、持続可能な社会の実現に向け、先生方のご研究、お考えなどのご紹介、将来に向けた想いをお話し頂く予定です。各先生のご講演の後、3名の先生方による討論会も予定しております。

### ご講演者ご紹介:

#### 元 アイシン・コムクルーズ株式会社 取締役社長 加藤 喜昭 氏

##### (ご紹介)

1977年トヨタ自動車に入社、主に電子分野の開発設計を担当し、トヨタテクニカルセンターU.S.A. ジェネラルマネージャ、第1電子技術部 部長。2003年より製品企画を担当、商品開発本部 エグゼクティブチーフエンジニア。2006年にアイシン精機に移籍し、先行開発を中心に担当。専務役員、アイシン・テクニカルセンター・オブ・アメリカ プレジデント、アイシン・コムクルーズ 取締役社長を歴任。現在は、若手エンジニアやスタートアップのサポートを主に、K's Tech Labの代表として活動。

#### 京都大学大学院 工学研究科 教授 安部 武志 氏

##### (ご紹介)

炭素材料へのインターカレーションケミストリーを中心にして、リチウムイオン電池、燃料電池、ポストリチウムイオン電池へその研究内容を展開。

2005年 電池技術委員会賞、2009年 炭素材料学会学術賞、電池技術委員会幹事、電気化学会庶務理事、炭素材料学会運営委員。

#### 旭化成株式会社 名誉フェロー/KRI 特別顧問 吉野 彰 氏

##### (ご紹介)

国内、国外の団体から多くの賞を受賞し、2004年度には紫綬褒章、2013年にロシアのGlobal Energy Prize、2014年に米国のNational Academy Charles Stark Draper Prize、2018年に日本国際賞を受賞。2019年欧州発明家賞を受賞、2019年ノーベル化学賞を受賞。

#### 大阪ガス株式会社 イノベーション推進部長 津田 恵 氏

##### (ご紹介)

京都大学教育学部を卒業後、大阪ガスに1991年に入社。一貫して海外事業に携わり、液化天然ガスの輸入交渉や、海外発電プロジェクトのマネジメントなどを担当。2013年4月よりIR部長、2017年4月よりCSR・環境部長として全社のCSR・環境政策の立案・推進に取り組む。2020年4月イノベーション推進部長に就任。

ワークショップお申し込みは、下記ウェブサイトよりお願いいたします。

申込専用URL <https://area31.smp.ne.jp/area/table/22801/iCSgH7/M?S=ocsfq2lbrhni>

定員に達し次第、お申込みの受付を終了いたしますことご了承ください。